

文化と教養・娯楽の複合施設としての「夢育みセンター」の早期実現を

平成22年度各会計決算については、議長を除く9人の委員で構成する決算特別委員会に本会議より付託された決算認定議案について、12日から16日に各課ごとに議長・主幹・主査の出席を得て詳細かつ慎重に審議し、原案のとおり認定すべきものとして決定しました。

そして、最終日の16日には決算特別委員長から本会議で審査結果の報告がおこなわれ、平成22年度の一般会計・特別会計については全員賛成で原案のとおり可決しました。



決算特別委員会委員長
村岡 藤 弥

各地区でアメリシロ異常発生 一斉防除を

青木久子 議員

Q アメリシロ対策で、21年度の業務委託料22万5000円ありますが、どこに委託されたのか。又、各地区に配布している薬剤散布あると思いますが、何件あるのか。

A (建設課長) 街路樹などアメリシロ防除業務委託は、村山市の有限会社三幸園です。

A (町民税務課長) 個人に配布するといろんな事故がありますので、個人には配布していません。薬剤散布の配布は大石田地区がほとんどで、地区がまとまって対応する場合は区長さんに、今年はまだ進行中ですが35本配布しています。

それぞれの部門で対応しているが、今後何が良いか検討していきます。



一斉防除が必要ではないか

福祉会館老朽化・夢育みセンターの計画を早急にせよ

大山二郎 議員

芳賀 清 議員

Q 福祉会館も古くなりました。仮称ですが「夢育みセンター」などを考えていくという話でしたが、どのように進めていく考えか。

A 夢育みセンターの考え方を第6次総合振興計画のなかで示しました。総合的な町民の文化・娯楽・複合施設として、道路計画とリンクして整備していきます。

Q 第6次の振興計画にあります。廃校利用も良いアイデアだと思います。10年後改築なんて言わないで振興計画策定委員の意見を聞いて実現に向けて出来ないか。

A 廃校になった駒込小学校を活用してはとの声がありますが、町の運営という総枠のことを考えると福祉施設に転用する考えはありません。

保育園の負担金未納を改善せよ

齋藤公一 議員

Q 全体の納入額に対して約一割が未納になっています。保護者から直接納入はできないのか。又、子ども手当から差し引くことはできないか。

A (保健福祉課長) 現在保護者の負担金につきましては銀行振り込みが主体で、子ども手当から差し引いての支給は出来ない現状です。

関 幸悦 議員

Q 冬季通学交通費を冬期間補助してきましたが、今後継続していくのか。

A (教育文化課長) 通学には基本的にはスクールバス通学に決定しました。冬期間雪で大変な地区があると思います。実態的にそぐわないところは補助金も活用できるように継続していきます。

大丈夫？放射性物質の検査は

星川 久 議員

Q 土づくり促進事業は肥料・堆肥の補助金とありますが、放射性物質はまだ確認されていない現状ですが、今後確認された場合、この事業は継続されるのか。

A (産業振興課長) この事業は平成21年度から始めて3年間の事業で、今年度が最終年度になります。春散布は行いました。放射性物質の関係が出て

きましたので、協議の上秋の実施は検討をしていきます。

A 放射能問題については、社会的な問題になっていますので、今後はしっかりとした対応をしていきます。



老朽化が激しい福祉会館



町税、保育料の未納問題は、町の大きな課題



町の各地で放射線量測定